

Takasago

社協だより



206号

主な内容

- P2-3 ご存知ですか？
あなたのまちの福祉委員
- P5 修学資金貸付制度のご案内
- P6 高砂のNPO紹介
- P10 高砂市ファミリーサポートセンターです！
- P14 善意銀行寄附状況

平成21年9月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会



編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

自分らしく 実りある人生はこれからが本番！

地域包括支援センター事業

特定高齢者に対し、
心身状態等を把握し状態の維持・向上を
図ることを目的に、高砂市保健センターが
実施する通所型介護予防事業
“笑顔でよいしょ教室”の参加者を
支援しています。
詳しくは4ページをご覧ください。

「笑顔でよいしょ教室」



▲リズムにあわせて！～北浜公民館～



◀筋力トレーニング 1・2・3…

「ぷらっと楽・らく講座」

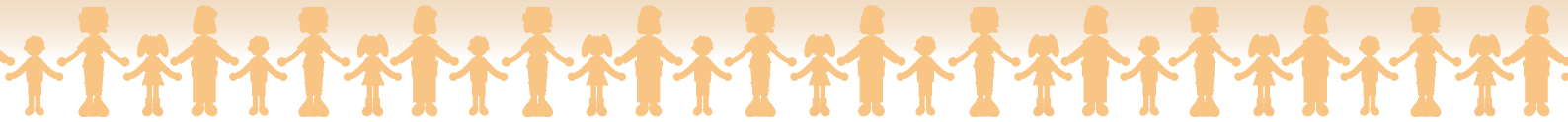


▲経路ストレッチ！～梅井～▲

おおむね65歳以上の
市民の方を対象に介護
予防の一環として講座
を開催しています。

9月15日の「老人の日」から21日までは「老人週間」です。
標語「みんなで築こう 活力ある長寿社会」





るまちをつくっていきましょう

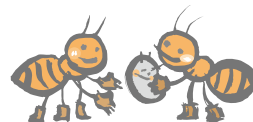


ご存知ですか？あなたのまちの福祉委員

～福祉委員は福祉のまちづくりの推進役です～

隣近所のお付き合いが薄れてきている今の時代は意識的に福祉に関心のある町をつくっていかねばなりません。そのためには、どうしても中心となって動いてくれる人が必要です。

地域には民生委員児童委員が配置され、地域の中で福祉課題を抱えている人の援助活動を行っています。しかし、民生委員児童委員1人の受け持ち範囲が、およそ200世帯という広範囲にわたっており、現実的には福祉課題を抱える人の個別援助的な活動が中心になります。小地域福祉活動は福祉のまちづくり活動ですから、福祉に関心のある町をつくっていくという意識的な取り組みが必要です。そのためには、民生委員児童委員を含んだ住民全体で取り組んでいくことが求められます。高砂市社協では、福祉のまちづくりをリーダー的に推進してくれる人を自治会長から推薦いただき、「福祉委員」という名称で委嘱しています。福祉委員には民生委員児童委員をはじめ、自治会や婦人会、老人クラブの役員等各種団体に所属している方や、福祉やまちづくりに関心のある方になっていただいています。



～困ったことがあれば福祉委員にご相談を～

まず「どこに相談したらいいんやろ？」と悩むことが多いと思います。そんな時、身近な地域の福祉委員に気軽に相談をしてみてください。

1 身近な福祉の相談役

状況によっては専門機関の関わりが必要なことがあります。そんな時は福祉委員が専門機関との橋渡し役をし、適切な支援ができるよう努めています。

2 援護が必要な方と専門機関との橋渡し役

おひとり暮らしや病気がちな方、家にこもりがちな方等に対して、日常生活の中で気かけながら見守りをしています。時には友愛訪問を行い、状況把握にも努めています。

3 地域で援護が必要な方の見守り役

「高齢者のつどい」や「ふれあいいいきサロン」「三世代交流」など同じ地域の福祉委員とともに開催し、住民同士のふれあいの場を設けたりしています。

4 福祉のまちづくりの世話役



この福祉委員制度を支えていただくのは住民の皆様です。福祉委員へのご理解とご協力、また、小地域福祉活動への積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

今から

超高齢社会をのりきるために



私たちの手で、みんなを支え合え

現在、高砂市の高齢化率は20.2%となっています。そして6年後の平成27年には約25%、つまり4人に1人が65歳以上の高齢者という世界のどの国も経験したことのない超高齢社会に突入すると予測されています。

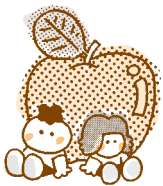
こうした超高齢社会を迎え、のりきっていくために、私たちは何ができるでしょうか？

もちろん行政が果たすべき役割も多くありますが、私たち住民が担うべき役割も大きいと思います。“遠くの親戚より近くの他人”という言葉があるように、同じ地域で暮らす者同士だからこそわかり合えること、助け合えることが数多くあるはずです。

お互いにちょっとしたおもいやりで、助け合い・見守りのネットワークを広げていきましょう。

社協では、自治会単位で設置している小地域福祉部会という組織で、福祉委員（※）や民生委員児童委員、自治会役員等が中心メンバーとなって、住民と一緒に様々な福祉活動を展開しています。

（※）福祉委員についてはP2を参照ください。



平成21年度小地域福祉部会活動推進事業の指定部会が決まりました！

活動推進指定部会

※これから積極的に活動を進めていこうとする部会が対象

- | | |
|--------|--------|
| 高砂…第7 | 曾根…西之町 |
| 荒井…蓮池 | 阿弥陀…中所 |
| 伊保…三ノ島 | 北浜…西浜 |

ふれあいいきいきサロン推進部会

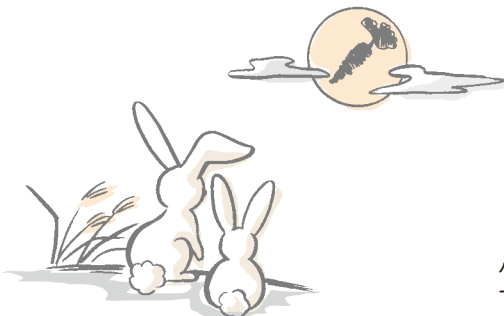
※ふれあいいきいきサロンを年6回以上開催する部会が対象

- | |
|--|
| 高砂…第1、第3 |
| 荒井…小松原、緑丘 |
| 伊保…伊保東部、伊保中部、伊保西部、伊保南部、今市、梅井、古沼、竜山県営住宅 |
| 中筋…薬師、中筋西、中筋1丁目、春日野町、春日野団地 |
| 曾根…東之町 |
| 米田…米田、米田新、古新、塩市、島、神爪、米田団地、高砂アーバン、美保里、中島3丁目 |
| 阿弥陀…西下台、阿弥陀南、北池、魚橋、魚橋南、魚橋北、魚橋山ノ端、北山住宅 |
| 北浜…北脇、牛谷団地、牛谷東 |

フォローアップ部会

※活動の下地ができ、さらに活動をひろげようとする部会が対象

- | | |
|-----------|-------------|
| 高砂…第2、第8 | 曾根…南之町、北之町 |
| 荒井…東本町、御旅 | 米田…東神爪 |
| 伊保…中島 | 阿弥陀…阿弥陀東、生石 |
| 中筋…時光寺町 | 北浜…牛谷 |



ふれあいいきいきサロンのようす ▶





高砂市地域包括支援センター

だより Vol.23

はじめていますか？「介護予防」

高砂市では特定高齢者を対象に、通所型介護予防事業「笑顔でよいしょ教室」を開催しています。

特定高齢者とは？

要支援・要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の人をいいます。



今の元気をずっと維持していこう！

加齢による体力低下は避けられませんが、介護予防に取り組むなど、生活改善によってそのスピードは遅らせることができます。心身の機能は使わなければ低下してしまいます。「もう年だから…」とあきらめないでください。

何事にも自分でできることを増やし、生きがいや目標を持ち日々の生活を活発にしていく姿勢こそが大切です。そこで地域包括支援センターでは「笑顔でよいしょ教室」の参加者を支援しています。



▲音楽療法

「笑顔でよいしょ教室」

毎回、体調の確認後、準備体操をし、筋力アップ体操をします。

週ごとに口腔ケア・栄養指導・音楽療法を行っています。

週1回 3カ月間の教室です。

詳しくはお問合せください。

高砂市保健センター
TEL 443-3936

◀筋力アップ体操▶



▲体調確認



申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター
TEL 443-3723

修学資金貸付制度のご案内

この貸付は、低所得者世帯（市民税非課税程度の世帯）を対象として、学校教育法に規定する学校に入学する際の経費や、修学する際の経費に対して貸付を行い、将来、学校を卒業してから返済していただく制度です。



★ 制度の概要

貸付の種類	① 修学支度費	② 修学費
貸付対象経費の内容	入学時のみに必要となる経費に対して貸付を行います。 ・入学費、教材費、制服代等	在学期間を通じて必要となる経費に対して貸付を行います。 ・授業料、通学費、修学旅行積立金等
貸付対象	学校教育法に定める学校（高等学校、工業高等専門学校、短期大学、大学及び専修学校）に入学する場合	学校教育法に定める学校（高等学校、工業高等専門学校、短期大学、大学及び専修学校）に就学する場合、又は、すでに就学している場合
貸付限度額	一律 500,000 円以内	高等学校 月 35,000 円以内 短大・専修学校 月 60,000 円以内 大 学 月 65,000 円以内
据置期間	卒業後6ヵ月以内	卒業後6ヵ月以内
償還期間	20 年以内	20 年以内
貸付利率	無利子 (返済期限後は 10.75%の延滞利子)	無利子 (返済期限後は 10.75%の延滞利子)
交付方法	一括交付	分割交付（6ヵ月ごと）
連帯借受人	1 名（申込者世帯の生計中心者） ※ 借受人とともに債務を負担し同じ義務を負います。	1 名（申込者世帯の生計中心者） ※ 借受人とともに債務を負担し同じ義務を負います。
連帯保証人	1 名（原則65歳未満で兵庫県在住の方）	1 名（原則65歳未満で兵庫県在住の方）

★ 申込み時に必要となる書類

- ◇ 生活福祉資金借入申込書（所定の様式）
- ◇ 収入を証明する書類（収入がある世帯員の住民課税証明書、源泉徴収票等）…連帯保証人も必要
- ◇ 在学証明書（合格通知書、受験予定の場合は受験票又は検定料納付証控え）
- ◇ 金額が確認できる書類（授業料納付通知書、入学手続き案内等）
- ◇ 受験校一覧表（所定の様式）…複数校受験の場合のみ
- ◇ 民生委員調査書（所定の様式）

★ お申込みにあたっての注意事項

- ◇ 申込・貸付・返済において担当の民生委員が関わり援助指導を行います。
- ◇ 申込みから貸付審査を終えるまで通常1ヵ月を要します。
- ◇ この制度は貸付審査を行いますので、審査上貸付できない場合があります。



申込み
相談窓口

居住地の民生委員にご相談のうえ、申込みしてください。

TEL 443-3720（総務担当）

今回は、活動を通して大切な資源である瀬戸内海を中心とした活力あるまちづくりに寄与することを目的とする「高砂海文化21C」を紹介します。



Q NPO法人格を取得された経緯を教えてください

A 昭和48年に地域の方や子どもたちにマリンスポーツを体験する機会を提供したいと思ひ、ヨット好きのメンバーが集まり「高砂ヨットクラブ」を設立しました。

我々は、メンバーだけで楽しむのではなく、マリンスポーツを通じて青少年の心身の健やかな発育とマナー向上を願ひ、ヨットやボートを通して海の環境と安全を考える様々な活動に取り組んできました。平成20年7月には、NPO法人としての認可を受け、組織力強化を図り、様々な活動に取り組んでいます。

Q 活動の内容について教えてください

A 瀬戸内海域の市民に対し、振興に関する事業、海域の環境保全や安全に関する事業を行い、全ての市民の大切な資源である瀬戸内海を中心としたまちづくりに寄与することができるよう活動を行っています。

具体的には、高砂町少年団との協働事業である小学生を対象としたヨット教室、障害児を対象とした体験クルージング、高砂港周辺の清掃活動や堀川の浮遊ゴミ回収などの環境美化活動、熟年を対象にしたヨット教室、また、今年度はNPO法人高砂キッズスペースとの協働事業も予定しています。



NPOプロフィール 特定非営利活動法人 高砂海文化21C

理事長 河合清司
住所 〒676-0043
高砂市高砂町東宮町108
高砂海文化21C



▲高砂海文化21Cのメンバー

我々のチャレンジ

多くの人々に「海」「船」「港」に親しんでいただき、海洋文化・スポーツ振興、子どもの健全育成、みなとまちづくり、海の環境保全に繋ぐ

- 1 セーリングディンギーによるヨット教室の充実
- 2 セーリングクルーザーによるヨット教室の推進
- 3 障害児童と父兄対象の体験セーリング
- 4 播磨灘の海を知る（肥沃度など）

Q 今後の夢や展望について教えてください

A マリンスポーツの普及と、マリンスポーツを介して障害者を含む青少年のマナー向上を図っていくことです。海洋環境の保護改善や、当該海域の防災防犯にも貢献し、高砂のまちが少しでも良くなるよう、港まちづくり構想にも積極的に提言、貢献していきたいと考えています。

『レクリエーション入門教室』開催



◆参加者の感想

レクリエーションを学び、ボランティア活動に活かす目的で、「レクリエーション入門教室」を6月27日（土）、7月11日（土）の2回コースで開催し、11名が参加しました。

1日目は、初対面の人と打ち解けた雰囲気をつくり、緊張を和らげながら自然にふれあい、仲間意識が芽生えていく過程を、アイスブレイキングを通して体験しました。

2日目は、CSSプロセス（対象者の反応を捉え、反応に敏感な人に注目を集め、全体にその反応を波及させる）の方法について学び、参加者自身がリーダーになり実践しながら、そのポイントやコツを習得しました。

色々なゲームを楽しく行え、一体感が得られて心地よかったです。これを地域活動に活かしていきたいと思えます。

雰囲気づくりの大切さがよく理解できたことも、「いきいきサロン」などでのレクリエーションの企画に役立てていきたい。

『コミュニケーション入門教室』開催



◆参加者の感想

6月18日（木）7月16日（木）まで5回コースで開催しました。参加者は13名でした。

第1回から第3回までは心理カウンセラーの稲松由佳氏を講師に招き、聞き方や話し方、人との関係の作り方等について講義をしていただきました。

その後、市内の福祉施設でそれぞれ話し相手ボランティアの活動体験をし、最終回では現在話し相手ボランティアとして活動されている方に活動を通しての体験談を話していただきました。

この講座を通してコミュニケーションの方法だけでなく、相手を思いやる大切さを学ぶことができました。

コミュニケーションは本人が努力しなければならないことがよく分かった。ちょっとしたことでも人間関係がスムーズになるのだと思いました。

日頃、何げなくしているコミュニケーションの仕方について考え直してみることができた。

相手を思いやる心がどんなに大切か改めて学びました。

さつま芋を育てよう！第2回開催



◆参加者の感想

7月25日（土）、カネカ労働組合高砂支部とボランティア団体「行常しあわせの森」が協働で実施する市民活動啓発事業「さつま芋を育てよう！」の第2回目が開催されました。

今回は、さつま芋の観察と木こり体験を予定していましたが、あいにくの雨模様のため、室内での作業に予定を変更し実施しました。

前回植えた苗のツルを切り取り、その成長を観察したところ、30cm程度の苗が子ども達の背より長く約1.5mに成長していることにビックリしました。

また、木こり体験として、裏山で切ってきた竹を使い工作にも挑戦しました。ボランティアの指導で、ノコギリやナタ、電気ドリルの使い方を教えてもらいながら、参加者はそれぞれ思い思いの貯金箱や一輪挿し等を作りました。

初めてノコギリを使いまして、刃を立ててまっすぐに切るの難しかったです。

今日作った貯金箱を夏休みの工作として、学校に持って行きます。楽しかったです。

雨は残念だったけど、木こり体験ができて良かった。苗の成長には驚かされました。

チャレンジ!ジュニアボランティア2009

小学生を対象に、「チャレンジ!ジュニアボランティア2009」を7月28日、8月1日、8月6日の3日間に渡り開催しました。

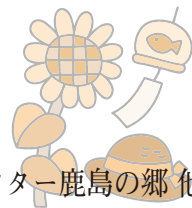
この事業は、夏休みを利用して、障害者や高齢者等との交流を行い、障害者支援やボランティア活動について学ぶことを目的に開催しています。

◆活動体験内容◆

第1回 7月28日(火) 障害者といっしょに遊ぼう! (知的障害者更生施設 あすなろ学園)

第2回 8月1日(土) 発電について学び実験してみよう! (株カネカ高砂工業所)

第3回 8月6日(木) 高砂マジッククラブと一緒にマジックを披露しよう! (デイサービスセンター鹿島の郷 他)



第1回 7月28日 (火)

知的障害者更生施設「あすなろ学園」を訪問し、紙すき、アルミ缶つぶし、ぞうり作り、カレンダー作り、歌とフォークダンスを通して利用者の方と交流をしました。

◆参加者の感想◆

- ・とてもよい体験ができたと思います。
- ・いろいろ違うところのある人でも協力できていてすごいなと思いました。



第2回 8月1日 (土)

カネカ高砂工業所にて発電のしくみについて学び、さまざまな実験を行いました。電気を作る大変さが分かり、地球環境についても考えるよいきっかけとなりました。

◆参加者の感想◆

- ・できるだけ最小限の電気を使うようにしたいです。
- ・いろいろ電気のことについて教えてもらって楽しかったです。

第3回 8月6日 (木)

福祉保健センターにて、午前中にボランティアグループ「高砂マジッククラブ」にマジックの指導をしていただき、午後からデイサービスセンター「鹿島の郷」で利用者の方にマジックを披露しました。

◆参加者の感想◆

- ・マジックが披露できてとっても楽しかったし、お年寄りのみなさんが喜んでくれてとってもうれしかったです。
- ・マジックがうまくできてお年寄りが拍手をしてくれてうれしかったです。



生きがい対応型デイサービスセンターだより

9月 行事予定

2日 (水)	絵手紙	10:00~
7日 (月)	らくらく3B体操①	10:00~
	らくらく3B体操②	11:00~
8日 (火)	囲碁ボール	13:00~
9日 (水)	わくわくフェスタ	14:00~
14日 (月)	うたの会	10:00~
18日 (金)	折り紙	10:00~



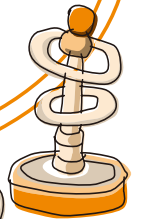
※いずれの行事も3日前までにお申込みください

わくわくフェスタ ★輪投げ大会★

輪投げで

暑さを吹き飛ばしましょう!

日時：9月9日 (水)
14:00~15:45
場所：デイサービスセンター
定員：40名
実費：250円
申込締切：9月4日 (金)



あなたの町へ出かけていきます

地域
出前型
茶話会

和気あいあい茶ロン

曾根公民館

日時：9月29日 (火)
10:00~11:45
場所：2階講堂
実費：150円
申込締切：9月24日 (木)

阿弥陀公民館

日時：9月16日 (水)
10:00~11:45
場所：2階講堂
実費：150円
申込締切：9月11日 (金)



□□□-□□□□

和気あいあい茶ロンのご案内

各地域の公民館へデイサービスセンター職員が出かけて行き、参加者の皆さんに健康体操とゲームやおしゃべりなどで楽しいひとときを過ごしてもらっています。

今年度より、地域の皆さんに気軽に参加していただけるよう、「地域出前型茶話会」を「和気あいあい茶ロン」と改名しました。

一度、「和気あいあい茶ロン」に足を運んでみませんか?

参加者の一言

話や歌など楽しい1日が過ごせました。
次回を楽しみにしています。



▲7月23日 米田公民館のようす

問合せ・申込先

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

第3回交流会 ファミサポミニミニ運動会

みんなで体を動かして遊びましょう!
ボランティアグループ「スイートピー」さんと親子体操をしたり、親子でゲームをしたり、お楽しみがいっぱい♪たくさんのご参加、お待ちしております。
<日時> 9月25日(金) 10:00～11:30
<場所> 高砂市文化会館 1階 展示集会室
<対象> 依頼会員、提供会員、両方会員の方
ファミリーサポートセンター
に関心のある方
<締切> 9月18日(金)



ぼっくりんも
まってるよ♪

提供・両方会員 フォローアップ講座 &情報交換会の様子



7月13日(月)、14名の会員が受講しました。
第1回目は「子どもの食事と衛生」・「子どもの遊び」について講座を行いました。援助活動や普段の生活にも即、活かせる内容で、多くの質問が出ていました。
続いて行った情報交換会では、実際に活動された会員さんの話に参加者は熱心に耳を傾けていました。
第2回目は11月に開催予定です。
みなさんも、ぜひ参加しませんか?

予告

10月に提供・両方会員養成講座を開催します。
詳細は、次号でご案内します。

第3回入会説明会

子育て中のちょっと困ったときのために、依頼会員に登録しませんか?(登録は無料です。)ぜひこの機会に説明会にご参加ください。
<日時> 10月17日(土) 10:00～11:30
<場所> 福祉保健センター 3階 会議室 1
<対象> 高砂市内在住または在勤の方で、おおむね生後6ヵ月から小学校6年生のお子さんがおられる方
<託児> 定員10名
<締め切り> 10月15日(木)



依頼会員の声

「思いきって預けてみました」 ～新型インフルエンザ発生時に～

新型インフルエンザ騒動の時に、初めて思いきって2日間お願いしました。以前から、ファミサポのことは気になっていましたが、やはり全く知らない方にお世話になることが不安で、なかなか預けることができませんでした。しかし、思いきって預けてみると、親があれこれと心配するのは裏腹に、2歳の息子は預かり先のご夫婦にわいがっていただき、とても楽しかったようでした。2日目は、自分から荷作りをして早く行こうとしていました。

先日、交流会にも初めて参加してみました。預かる側、預ける側のお話が聞けて、とてもためになりました。

一歩を踏み出すのは、ちょっと勇気がいりますが、子育てを無理せず、上手に人の助けを借りることができるようになればいいなと思います。

(依頼会員 S.M さんより)

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031



平成21年度小地域福祉部会長連絡会議を開催!

～ 61名の部会長が集う!～

7月4日(土)、高砂市文化会館において、市内の小地域福祉部会長61名が集まり、連絡会議を開催しました。社協事務局からの連絡・依頼事項の説明後、グループに分かれ、「地域福祉力簡易評価スケール」の結果をもとに、緊急時の対応策の取り組みについてなど、各部会における課題点や工夫している点について、活発な意見交換を行いました。



【課題点や問題点】

- ◎ ひとり暮らしの方に何かあった場合に、どこまで関わっていいか悩んでいる。
- ◎ ふれあいいきいきサロンの参加者が固定化してなかなか増えない。
- ◎ 民生委員と福祉委員の役割分担をどのようにすればよいか。

【工夫している点】

- ◎ 緊急時に備えて、ひとり暮らし高齢者世帯を把握するために、地図に印を付けている。
- ◎ 雨戸が開いているかなど、近所の方にも協力してもらいながら見守り活動をしている。



わしら世代の輝く退職後ライフをめざして

いきいきはつらつ応援講座を開催しました!



～地域社会で生きがいを持って暮らしていくきっかけづくりにつながりました～

定年退職を迎えた男性が、これから地域とつながりを持ち、健康や福祉など身近な課題を学びながら、仲間づくりを図ることを目的に標記講座を開催しました。

今年度は、16名(うち夫婦4組)が参加して下記の内容に積極的に挑戦し、いきいき人生に向けての第一歩につながりました。

【受講者の感想】

- ◎ いろいろと体験できて良かった。
- ◎ 参加するまではおっくうだったが、参加したらとても楽しくて5回があっという間に過ぎた。
- ◎ どの回も身につくものばかりでためになった。
- ◎ 来年もぜひ参加したい。

回	日時	内容
1	6月11日(木) 13:30～15:30	わしらの挑戦 その① これからのいきいき人生に向けて
2	6月15日(月) 13:30～15:30	わしらの挑戦 その② アンチ・メタボで体力づくり!
3	6月24日(水) 13:30～16:00	わしらの挑戦 その③ 高砂の歴史を知ろう! ～高砂のまちを歩いて(伊保編)～
4	6月30日(火) 10:00～12:30	わしらの挑戦 その④ 福祉を知ろう! 最近の福祉事情と福祉施設見学
5	7月9日(木) 10:00～14:00	わしらの挑戦 その⑤ 愛妻に手作り料理をふるまおう! ～調理実習と親睦会～



アンチ・メタボで
体力づくり!

福祉を知ろう!
最近の福祉事情と
福祉施設見学



米 田

◆ 米田部会「けやきサロン」

6月21日は、琴とオカリナの演奏の情緒ある音色に忘れかけていた日本の文化を再認識した後、管理栄養士による食生活の話を楽しく聞きました。

◆ 古新部会「ふれあい食事会」

6月10日は、ちらし寿司を食べた後、「おくりびと」のビデオを見て、おしゃべりしながら地蔵盆に供える千羽鶴を折りました。

◆ 塩市部会「いきいきサロン」

6月21日は、3回投げた合計点で競う輪投げゲームを2回行った後、お茶を飲みながらおしゃべりを十分に楽しみました。

◆ 米田団地部会「いきいきサロン」

6月21日は、「花笠道中」のビデオを見て、6月28日は、姫路医療生協高砂支部の方による骨密度チェックや健康体操が好評でした。

◆ 高砂アーバン部会「ふれあいサロン」

6月26日は、戸外にて昼食をワイワイガヤガヤと楽しく食べた後、カラオケで日頃のストレスが一気に飛んでいきました。

◆ 美保里部会「ぎんなんの会 他」



◁6月27日は、品物を持って、ひとり暮らし高齢者宅へゆうあい訪問をして、7月20日は、昼

食後、綾小路きみまろのビデオを見て大爆笑しました。

◆ 中島三丁目部会「いきいきサロン」

6月27日▷は、「おくりびと」の映画鑑賞をして、感動と癒しのひとときを過ごしました。



阿弥陀

◆ 西下台部会「やすらぎ会」

6月15日は、広場▷で輪投げ大会をして、うまく入れたり全部外したり様々で笑いが起こり、気持ちの良い汗をかきました。



◆ 魚橋北部会「ふれあいサロン」



◁6月25日は、ビンゴゲームをして一投ごとに歓声上がり、非常に楽しい

一日を過ごしました。

◆ 北山住宅部会「ふれあいサロン『共しらが』」

初回となる6月28日は、ビンゴゲームと折り紙やトランプをして、みなさん楽しい笑顔があふれていました。

北 浜

◆ 北脇部会「つたの会」



◁6月20日は、喫茶式のサロンを開催し、「楽しみにしているのでぜひ続けてほしい。」との声がたくさんありました。

◆ 牛谷部会「高齢者の集い」

6月27日は、高砂マジッククラブによるマジックショーをみた後、一輪会の田中孝史代表による「脳は友達 人生100歳」の話を楽しみました。

◆ 牛谷団地部会「いきいきサロン」

6月24日は、集会所にてお寿司の昼食を食べた後、輪投げをして「すごく楽しかった。」と好評でした。



荒井

◆ 東本町部会「カラオケ練習会 他」

6月10日は、品物を持ってひとり暮らし高齢者宅にゆうあい訪問を行い、6月10・24日は、高齢者の方が集い、カラオケを楽しみました。

◆ 御旅部会「高齢者の集い」

6月20日は、おしゃべりを楽しんだ後、ナンバーストライクやおじゃビンゴでカー杯体を動かした後、一億円ゲームをして大変喜ばれました。

◆ 緑丘部会「いきいきサロン」

6月も定例のおしゃべり会や書道教室を行い、27日には、小物づくりでペアふくろうを作った後、市職員による防犯対策についての話を聞きました。

中筋

◆ 中筋西部会「ぬくもりの会」

6月8日は、DVDを見て、あつあつのたこ焼きを食べた後に誕生会を行い、2ヵ月ぶりの開催に話が弾みました。

◆ 時光寺町部会「ふれあい食事会」

7月17日は、綾小路きみまろのDVDを見て大笑いした後、お寿司と手作りのかき玉汁を食べて、おしゃべりを楽しみました。

曾根

◆ 曾根町「総会・研修会」

6月27日は、福祉推進委員会の総会を開催し、今年度事業計画・予算案等の審議を行った後、社協職員による「福祉委員の役割について」の話を聞きました。

伊保

◆ 伊保東部部会「ふれあいのつどい」



◁6月3日は、コップ釣りとおじゃビンゴをして、珍プレーあり、好プレーありで爆笑の渦でした。

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

6月9日は、市職員による高齢者の福祉サービスについての話を聞いた後、ゲームと健康体操をして体をほぐしました。

◆ 梅井部会「梅の井サロン」

7月7日は、▷七夕まつりの短冊に願い事を書いた後、民生委員による家庭用火災報知器の説明を聞きました。



◆ 三ノ島部会「ふれあい会」

6月10日は、綾小路きみまろのビデオで大いに笑い、7月11日は、七夕まつりを開催して、子ども達による「七夕」の朗読を聞きました。

◆ 竜山県営住宅部会「いきいきサロン」



◁初回となる4月29日は、輪投げをした後に食事をして、6月27日は、魚魚あわせ等のゲーム

を楽しみ、「楽しいので毎月開催してほしい。」と好評でした。



善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました～ 2009.7.1～7.31

【高砂町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
県立高砂南高等学校	18,500	文化祭バザー売上金として
匿名 名	10,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ5,000円 福祉のために5,000円
玉野 俊行	2,000	福祉のために

【荒井町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
サントリー労働組合高砂支部	28,539	夏の助けあい運動
自由空間	2,030	7月フリマにてお客様からの寄贈品の売上金を福祉のために

【伊保町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 (伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送
デイサービスセンター高砂げんき村	7,653	げんき村お賽銭箱より 福祉のために
小鴨 定信	10,000	車いすのお礼として

【中筋】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	30,000	シルバーカーのお礼として
加古 イツ子	30,000	作品展の売上げの一部として

【菅根町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
公文式天川教室	640	6・7月分電話使用預り金を福祉のために

【米田町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	10,000	7月分 福祉のために
匿名 名	10,000	7月分 福祉のために
匿名 名	3,454	福祉のために

【阿弥陀町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
阿弥陀さんば工房	3,000	福祉のために

【北浜町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	12,000	福祉のために

【その他】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
日本さつき盆栽協会東播支部	2,465	福祉のために
治 夫	5,000	福祉のために ※郵送
心のうたナツメロ大行進	61,873	心のうたナツメロ大行進募金運動での皆様の善意を福祉のために

物品預託の状況（※敬称略）

匿名 紙オムツ 匿名 外国コイン
匿名 風呂用手すり

古切手・使用済みカード・ベルマーク等（※敬称略）

サントリー労働組合高砂支部 安藤興業株式会社
高砂市役所福祉部地域福祉課 はりまエスペラント会
高砂市役所福祉部児童福祉課 高砂市消防本部
高砂子育て生活応援ネットワーク 荒井保育園
自由空間 公文式天川教室
J-POWER 電源開発株高砂火力発電所
松岡 道男 岡田啓今子 中筋匿名 匿名



△サントリー労働組合高砂支部

貸ギャラリー

自由空間 9月の予定

9/5～9 5日間委託フリーマーケット

11:00～17:00 最終日15:00まで
出品納品日 9/3・4 (備札を付けて来て下さい) 参加料¥500
…店内埋まりしだい締め切ります。

9/29～10/3 手作り展

11:00～17:00 最終日15:00まで
出品納品日 9/28 参加料¥2,000 (1スペース)
出品希望の方連絡先を下記に留守 TEL 又は FAX 下さい。
こちらから後日ご連絡致します。

貸ギャラリー 自由空間

〒676-0004 高砂市荒井町千鳥3-4-10
TEL・FAX (079)442-0462 (留守電)



NPO法人(特定非営利活動法人)休所

デイサービスセンター
ヘルパーステーション
ナイトケアー

休所 やすみどころ

「民家を改装したアットホームな空間」で
楽しい日々を過ごしませんか?

電話 079-421-8148

〒675-0022 加古川市尾上町口里186番

ホームページ: <http://www.yasumidokoro.or.jp>

要約筆記で脳トレを!

要約筆記ボランティア養成講座

～難聴者のサポーターになりませんか?～

期 間 (入門) 10/1、10/8、10/15、
10/22、10/29、11/1
10:00～12:00 (全6回)

場 所 福祉保健センター3階 会議室1他

対 象 ボランティア活動や要約筆記に関心のある方 15名

参加費 500円
(テキスト代 1000円 別途必要)

ボランティア入門教室

子育てボランティアはじめての一步

子育て支援について学び、子育て支援ボランティアの育成を目指して開催します。

回	日 時	内 容
1	9月14日(月) 10:00～12:00	「子育てボランティアってどんなの?」 ～今の子育て事情と子どもの遊びを知ろう～
2	9月15日(火) 9:30～11:30	「子育て中の親子とのふれあい体験」 ～学習グループに参加してみよう～
3	9月17日(木) 10:00～12:00	「親子といっしょに楽しく遊ぼう」 ～つどいの広場に参加してみよう～

※講師はいずれも子育て支援センタースタッフ

場 所 子育て支援センター

対 象 子どもが好きな方、退職された方、ボランティアに関心のある方など 10名

参加費 無料

市民活動啓発事業

さつま芋を育てよう!

カネカ労働組合とボランティアグループ「行常しあわせの森」が協働し、さつま芋堀り等を通して世代間交流をおこなうことを目的に開催する事業です。



日 時 10月31日(土) 10:00～15:00

場 所 行常しあわせの森(加古川市志方町)

※集合は文化会館駐車場

内 容 さつま芋堀りとレクリエーションなど

対 象 小学生 25名

参加費 500円

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎ 442-4047



～認知症の理解を深め、
サポーターの輪を広げませんか～

認知症サポーター養成講座

—認知症の人をかかえる家族の会「いるかの会」—

日 時 9月14日(月) 13:30～15:30

場 所 福祉保健センター3階 会議室1

内 容 講話やDVDを通して、認知症に対する理解とサポーターの役割を学びます

講 師 CHIAKI ほおずき高砂

主任 和泉 徳人氏

対 象 認知症に関心のある方 30名

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎ 444-3020



～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う介護者の会

「すずらんの会」

日 時 9月24日(木) 13:30～15:00

場 所 福祉保健センター1階 健康教育室

内 容 わいわいがやがや話し合い

申込み・問合せ先

高砂市保健センター
☎ 443-3936



社協活動 目録 写真展

6月～7月



生きがい対応型

デイサービスセンター

「三世交代交流会〜夏まつり〜」

7月30日、子育て支援センター利用の親子と交流し、縁日ごっこや盆踊りで夏まつり気分を味わいました。



ボランティアセンター

「福祉教育推進会議」

6月29日、小中学校の福祉教育担当教諭16名を対象に推進会議を開催しました。



ボランティアセンター
「第2回交流会」

7月1日、阿弥陀公民館において、21組36名が参加し、かさ袋でのロケット作りや大型絵本などで楽しく過ごしました。



ボランティアセンター
「視覚障害者パソコンサポート
ボランティア活動」

7月17日、福祉センターにおいて、視覚障害者及びボランティアあわせて12名が参加し、開催しました。

まちの福祉活動紹介

～詳しくはP 12、13で！～



▲荒井町緑丘福祉部会
いきいきサロン（6月27日）



▲伊保町伊保西部福祉部会
いきいきサロン（6月9日）



▲伊保町三ノ島福祉部会
ふれあい会（7月11日）



▲中筋校区時光寺町福祉部会
ふれあい食事会（7月17日）



▲阿弥陀町北山住宅福祉部会
ふれあいサロン「共しらが」（6月28日）



▲北浜町牛谷福祉部会
高齢者の集い（6月27日）